



ICHIKAWA SOFT LABORATORY



iF ポスターメーカー ダウンロード版

for Windows98/Me/NT4.0/2000/XP 日本語版
ユーザーズマニュアル

Copyright (C) 2006 ,Ichikawa Soft Laboratory co,Ltd. All rights reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社市川ソフトウェアから文書による許諾を受けずに、無断で複製・複写・転載・引用することは禁じられています。
本書に記載されている商品名は一般に各社の商標です。
本書内で解説しているプログラムおよび画面は開発中の為、製品と仕様が異なる場合があります。
落丁、乱丁はお取替えいたします。その場合、お手数ですが市川ソフトサポートセ

もくじ

はじめにお読みください	3
iF ポスターメーカーダウンロード版の特徴	4
動作環境について	4
Real Zoom Filter とは？	5
画面のみかた	6
用紙とプリンタの設定	7
画像ファイルの読み込み	9
画像編集	10
画像の保存	19
印刷の設定と実行	20
印刷時の注意点	22
困ったときは	22
ポスターの貼り合わせ	23
アンインストール	26
対応ファイルフォーマット	26
ユーザーサポートについて	28
使用許諾契約書	29
お問い合わせ票	31

本書内で解説しているプログラムおよび画面は開発中の為、製品と仕様が異なる場合があります。

はじめにお読みください

この度は、弊社製ソフトウェアをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。本文は、製品の取り扱いに対し重要な事項について説明しています。ソフトウェアをお使いになる前に巻末の「使用許諾契約書」を最後までよくお読みください。

マニュアル中で使用される表記について



このマークがついた文章は、注意や警告など、誤った操作を行うと作業中のファイルの損失やアプリケーションの動作不良などを起こす可能性がある場合の説明に使用されます。



このマークがついた文章は、便利な機能や簡単な用例などをご説明しています。ヒントなどもこのマークで説明されます。

iF ポスターメーカーダウンロード版の特徴

iF ポスターメーカーダウンロード版は、A4 プリンタなどでポスターやパネルなど大判の印刷物を作成するためのアプリケーションです。

1. 弊社独自の画像補完技術 [Real Zoom Technology (リアルズームテクノロジー)] により、大きく引き伸ばしても画質劣化のない、高品位の画像拡大を行うことができます。
2. 印刷物を複数ページに分割することで、A0、A1 判サイズ以上の大きな作品でも A4 プリンタで印刷することができます。
3. 被写体を認識して補正する「IR 自動補正」や人物写真の肌を色白や日焼けなど好きなようにイメージチェンジすることができる「一発美人」フィルタほか、印象に残る画像づくりに効果的なフィルタを搭載しています。
4. 文字の入力やカレンダーの作成も可能で、ポスターやパネル、発表会や会議などでの大型掲出物などの作成に大きな威力を発揮します。

iF とは-

iF ポスターメーカーダウンロード版の [iF] とは、「idea Farm (農場)」を略したものです。「アイデアを育てる」市川ソフトラボラトリーの新シリーズです。



iF ポスターメーカーダウンロード版は、カラーマネージメントに対応していません。データによってカラーマネージメント対応ソフトウェアと表示が異なる場合があります。

動作環境について

対応機種	IBM PC/AT 100%互換機
対応 OS	Windows (R) 98/Me/2000/XP 日本語版 WindowsNT (R) 4.0 日本語版 ※ WindowsXP/2000/WindowsNT4.0 ではシステム管理者 (administrator) またはコンピュータの管理者の権限を有するユーザーアカウント上のみでご利用頂けます。 ※ マルチユーザー機能には対応していません。
CPU	Pentium (R) 以上 (266MHz 以上を推奨)
メモリ	Windows98/Me 64MB 以上 (128MB 以上を推奨) WindowsNT4.0/Windows2000/XP 128MB 以上
ハードディスク	100MB 以上の空き容量
ディスプレイ	800x600 High Color 以上 (1024x768 Full Color 以上を推奨)
プリンタ	対応 OS に対応したプリンタ
その他	CD-ROM ドライブ, マウス

Real Zoom Filter とは？

iF ポスターメーカーダウンロード版に搭載されている「Real Zoom Filter」は、世界初の「光学的伸長演算処理」を実現した画期的なテクノロジーです。従来の単純な数学的な伸長ではないので、虫眼鏡で見たように自然な拡大が行えます。

この部分の画像を
40倍に拡大します。



ニアレストネイバー法 (数学的処理)

殆どのツールに搭載されている最も単純で簡単な拡大方式です。拡大時の情報補完は、隣接する点をそのまま複製して表示するために、ギザギザが目立ち、とても拡大印刷する品質ではありません。

バイリニア法 (数学的処理)

高価なグラフィクスツールや、最近の3Dチップに搭載され、テクスチャ・ポリゴンの拡縮などに利用されている手法です。ある程度ギザギザが目立たなくなりますが、線などがソフトウェアフォーカスかけたようにぼやけてしまう欠点があり、拡大印刷するには品質が低すぎます。

リアルズーム法 (光学的処理)

数学的な処理を根本から否定し、より自然な拡縮を目指して開発されたのが「リアルズーム法」です。数種類の光学的演算を組み合わせ、より自然な画像を実現しました。

リアルズーム法は、バイリニア法に比べて計算量が5万倍にも達しますが、プログラムの徹底的な高速化と画期的なブレイクスルーにより、処理時間をわずか5倍程度に抑えることに成功しました。



ニアレストネイバー法

ギザギザが目立ちます。これでは、拡大印刷しても使い物になりません。



バイリニア法

ギザギザは気になりませんが、線がぼやけて、のっぺりとしてしまいます。



リアルズーム法

自然な拡大が実現されています。線がぼやける事はありません。

画面のみかた

キャンバス
ここに編集対象の画像が表示されます。



用紙設定ボタン
分割枚数指定や、プリンタ
の設定などを行います。

画像入力ボタン
編集する画像ファイルを
読み込みます。

画面拡大ボタン
編集コントロールの表示
/ 非表示を切替えます

グリッド表示ボタン
分割枠の表示 / 非表示を
切替えます。

印刷ボタン
画像を印刷します。

画像出力ボタン
画像をファイルへ保存し
ます。

EXIT ボタン
iF ポスターメーカーダ
ウンロード版を終了し
ます。

編集機能ボタン
画像を加工したり、文字 / カレンダーを追加
することができます。

編集コントロール
編集機能に合わせたコントロールが表示され
ます。

便利なツールチップ機能

iF ポスターメーカーダウンロード版には、機能の簡単な説明をポップアップ表示する [ツールチップ] を搭載しています。マウサーソルをボタンの上に置いて数秒待つとツールチップが表示されますので、参考にしてください。



編集コントロールの表示・非表示

画面拡大ボタンを押すと、編集コントロールの表示と非表示を交互に切りかえることができます。



編集コントロール表示



編集コントロール非表示

分割枠の表示非表示

複数枚に印刷する設定の場合に、[グリッド表示] ボタンを押すと、分割印刷の境界枠を表示または非表示にすることができます。



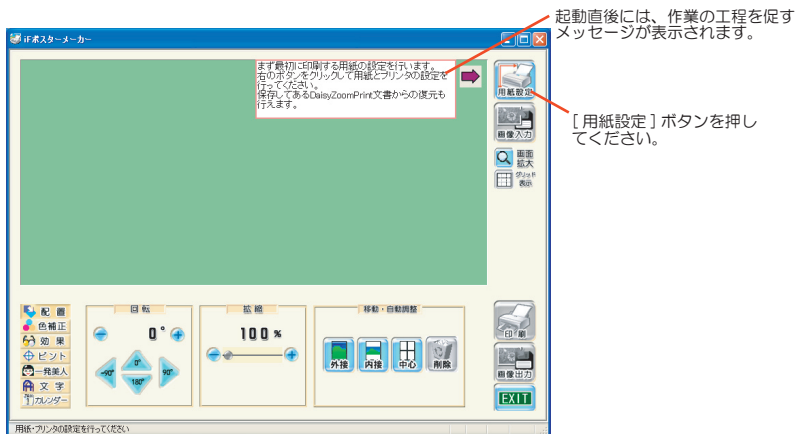
枠線なし



枠線あり

用紙とプリンタの設定

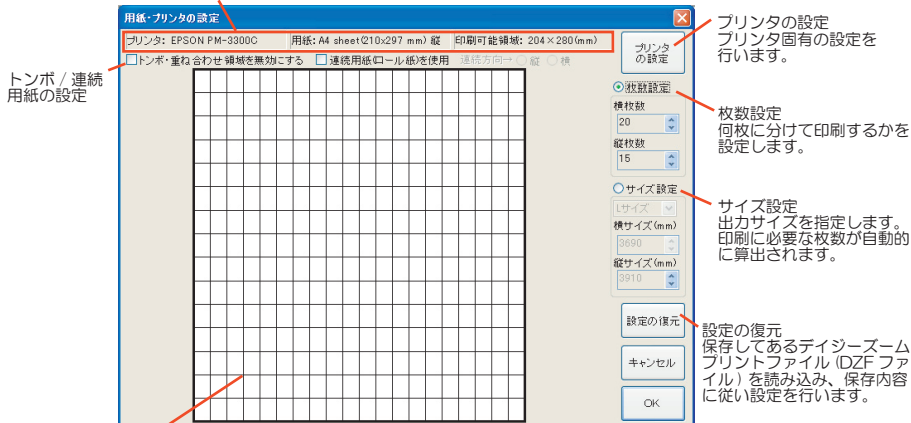
iF ポスターメーカーダウンロード版を起動すると、最初に用紙とプリンタの設定を行うように促すメッセージが表示されます。[用紙設定] ボタンを押して用紙とプリンタの設定を行っ



F ポスターメーカーダウンロード版は、Windowsにプリンタドライバがインストールされていないと動作しません。プリンタがない場合は、FAXモデムと「マイクロソフトFAXプリンタ」が導入されているか、ご利用頂くことができます。

[用紙設定] ボタンを押すと、用紙・プリンタ設定ダイアログボックスが表示されます。

設定しているのプリンタと用紙の情報を表示します。



トンボ / 連続用紙の設定

印刷イメージ
複数枚に印刷する場合、どのように分割するかイメージを表示します。

分割枚数の制限

指定できる枚数、サイズは縦、横とも最大で 20 枚、かつ 4 メートル以内となります。

1枚の用紙に印刷できる最大のサイズはご利用のプリンタの設定や仕様などによって変わるため、用紙の最大枚数は多少削減する場合があります。

DZF ファイルについて

DZF ファイルは、F ポスターメーカーダウンロード版で設定した分割枚数や画像の編集情報を保存するファイル形式です。

弊社製品デジサイズームプリントDX(※)またはデジサイズームプリントSで出力したDZFファイルも読み込むことができます。

※デジサイズームプリントDXでWord/Excelファイルを読み込んだDZFやFポスターメーカーダウンロード版で作成できる出力サイズ(4mx4m)を超えるDZFは、Fポスターメーカーダウンロード版では読み込めません。



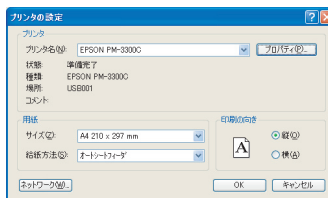
プリンタの設定で、ロール紙（長尺紙）印刷設定を行わない状態でロール紙（長尺紙）に印刷しても、正常な印刷結果は得られません。

プリンタの設定

[プリンタの設定] ボタンを押すと、プリンタの設定ダイアログが表示されます。ここでは、印刷するプリンタ / 用紙とプリンタのプロパティを設定できます。

プリンタのプロパティ及び使用できる用紙はプリンタによって異なります。詳しくは、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

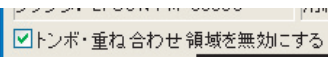
ロール紙（長尺紙）印刷を行う場合も、プリンタの該当項目を設定してください。



トボ重ね合わせ領域を無効にする

複数枚の貼り合わせの為に用意されている、それぞれの

印刷側面を重ね合わせる部分を無効にできます。これにより、1枚しか印刷しない場合など、従来重ね合わせ様に印刷されていた部分まで広げて印刷されますので、用紙サイズを有効に利用することが可能です。



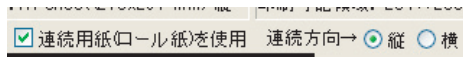
連続用紙の設定を行った場合には、必ずプリンタの設定で、ロール紙（長尺紙）印刷設定を行ってください。また、印刷方向もプリンタドライバの設定と合わせてください。

連続用紙（ロール紙）を使用する

連続用紙（ロール紙・長尺紙）の印刷をする

場合にチェックします。これにより、アプリケーション内部で仮想的に用紙を接続した処理を行い、ロール紙の様に長さが不定の用紙への印刷が可能になります。

また、「印刷方向」はプログラムの処理内で仮想用紙をどのように扱うかを指定します。縦及び横を設定しますが、プリンタの設定に合わせてご利用ください。



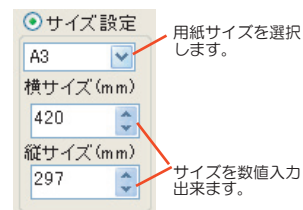
分割枚数を指定する

分割枚数で指定する場合には、[枚数設定] ラジオボタンを押します。ラジオボタンを有効にすると、その下にある [横枚数] と [縦枚数] の上下ボタンで枚数が指定できるようになります。



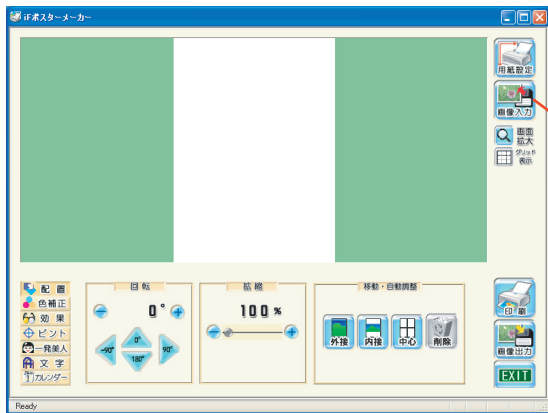
出力サイズから分割枚数を指定する

出力サイズ（貼り合わせ後のサイズ）から分割枚数を指定する場合は、[サイズ設定] ラジオボタンを押して、その下にあるコンボボックスから目的の用紙サイズを選択してください。また、[横サイズ][縦サイズ]に直接サイズを入力することも出来ます。



画像ファイルの読み込み

用紙・プリンタの設定が完了したら、画像ファイルを読み込みます。



画像入力ボタンを
押してください。



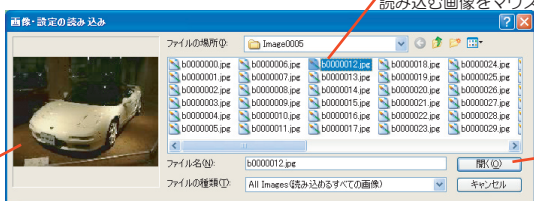
前項で設定の復元機能を使用した場合には、画像ファイルの読み込みは必要ありません。



読み込み可能な画像サイズは、16x16ピクセル～9999x9999ピクセルとなります。これより小さい画像や、これより大きい画像は読み込むことができません。

画像を選択する

[画像・設定の読み込み] ダイアログボックスでは、ファイルを指定するとサムネイル (縮小画像) が左に表示されます。サムネイル画像をみながら目的の画像ファイルを指定してください。



読み込む画像をマウスでクリックして指定します。

指定された画像のサムネイルが表示されます。

開くボタンを押して、指定したファイルを読み込みます。

ドラッグ&ドロップで読み込む

画像ファイルを Windows のエクスプローラから iF ポスターメーカーダウンロード版のキャンバスへドラッグ&ドロップしても読み込むことができます。



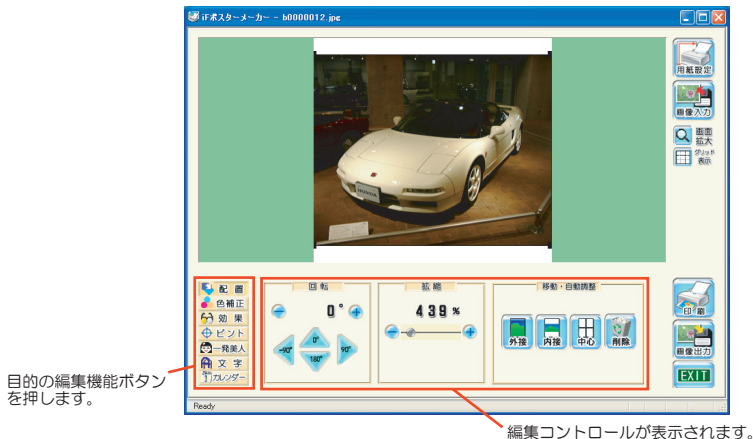
既に画像を編集している際に画像を読み込んだ場合

既に画像が読み込まれている状態で、画像の読み込みを行った場合には現在の編集内容を破棄して新たな画像を開いてよいかどうか問合わせるダイアログが表示されます。このダイアログで、OKボタンを押すと、その時点での編集内容がすべて破棄されます。他の画像を読み込まれる場合には、必要に応じてファイルの保存を行ってください。

F ポスターメーカーダウンロード版には複数の画像を読み込み、並べて印刷を行うような機能はありません。このような印刷を行いたい場合には事前に他のアプリケーションで配置を行った画像ファイルを作成し、F ポスターメーカーダウンロード版に読み込んでください。なお、画像の編集を弊社製品デザイナーアート 7 で行い、DAF 形式での連携を行うことで、より高品質の印刷を行うことが可能となります。

画像編集

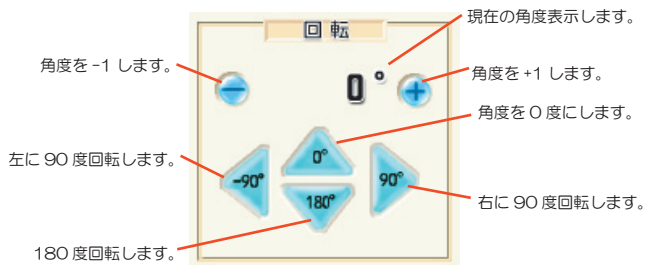
画像編集では、画像の配置・回転、補正や文字入力などの加工と編集作業が行えます。



配置 画像の配置と回転、サイズ調整を行います。

ボタンで角度を指定して回転

元画像の角度を0度とした場合の角度を0° /90° /180° /-90° ボタンで設定します。また、[+][-] ボタンで1度単位の指定が可能です。



回転 / 拡大 / 移動中は速度を優先するために画像にジャギが出ますが、処理が終了した時点で精度の高い演算を行い再描画しますので問題ありません。

キャンバス上でドラッグして任意角に回転

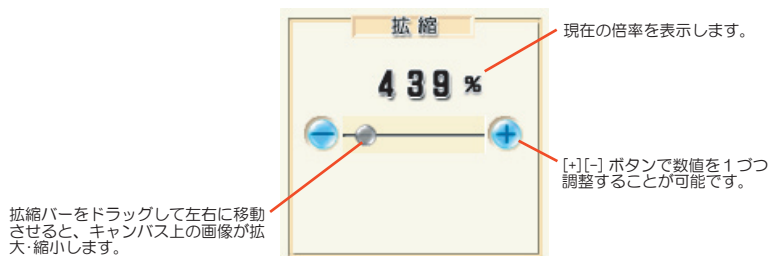
キャンバスの画像をドラッグして上下に動かすと、マウスの動きに合わせて画像が回転します。放した時点で角度が決定し、再計算して表示を行います。



拡縮バーで任意倍率に拡大・縮小

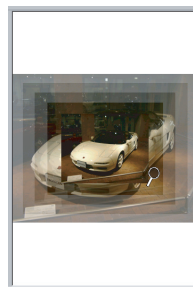
拡縮バーをドラッグして任意の倍率に拡大・縮小を行うことができます。バーを左に動かすと画像が小さくなり、右に動かすと画像は大きくなります。

倍率はパーセントで設定し、最大4000%まで指定することができます。



キャンバス上をドラッグして任意倍率に拡縮

キャンバス上の画像をドラッグして上下に動かすと、マウスの動きに合わせて、画像が拡大・縮小します。



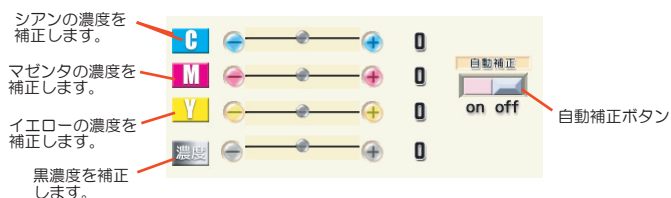
移動 / 自動調整

移動 / 自動調整では、画像を中央に配置したり、用紙に収まるように自動的にサイズを調整します。また、現在編集している画像を破棄することも出来ます。



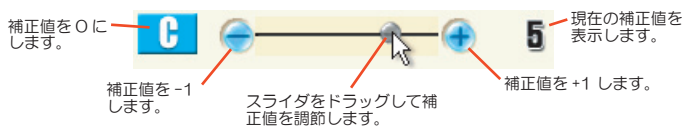
色補正

画像全体の色調を色の三原色 CMY で調整することが可能です。



補正値を設定します

各補正値のスライダを左右にドラッグして補正値を設定します。右にいくほど補正値が上がり、左にいくほど補正値が下がります。補正値は大きいほど色が濃くなります。逆にマイナスの値を設定すると指定する色が薄くなります。



自動補正でおまかせ補正

自動補正ボタンを押してONにすることで、画像全体から明るさや色の濃度を判定し最適な補正をかけます。自動補正がONの状態、C / M / Y / 濃度の各補正値を変更すると自動補正後の画像に補正を行うことができます。通常は、自動補正をONにしており、更に色補正の強弱を付けたい場合にスライダで補正値を設定する方法がよいでしょう。



効果

画像全体に特殊効果を付けることができます。

目的のボタンをクリックすると効果が有効になります。もう一度押しと効果を解除し、元の状態にもどします。それぞれの効果を併用することはできません。



ピント

画像のピントを補正することができます。

スライダをドラッグして左にするとピントが甘くなってソフトな画像になり、右に設定するとシャープで輪郭のハッキリした画像になります。ソフトにしてムードな雰囲気演出したり、シャープで背景までハッキリした画像に補正することができます。



ソフト
スライダを左に設定



シャープ
スライダを右に設定

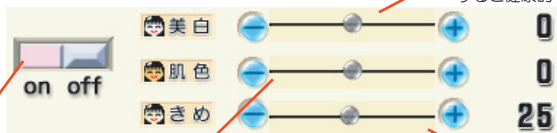


シャープ/ソフト効果は画面で表示されているよりも実際は強くかかっています。画面よりも実際印刷されたものの方が効果が強く出る傾向にありますので、注意が必要です。

一発美人

美白や日焼け、肌色の色調整、ノイズ除去によるホクロやシミなどを消す作業が行えます。

効果スイッチ
一発美人を有効にする場合は、このボタンを ON にしてください。



肌色
スライダを左に設定すると赤が強くなり、右に設定すると緑が強くなります。

美白
スライダを左に設定すると美白、右に設定すると健康的な日焼け肌になります。

きめ
スライダを右に設定するほどシミやハカスなどが目立たなくすることができます。



効果スイッチを OFF にするとパラメータを変更せずに効果を無効にすることができます。元の画像と効果をかけた画像を比較したい場合に便利です。



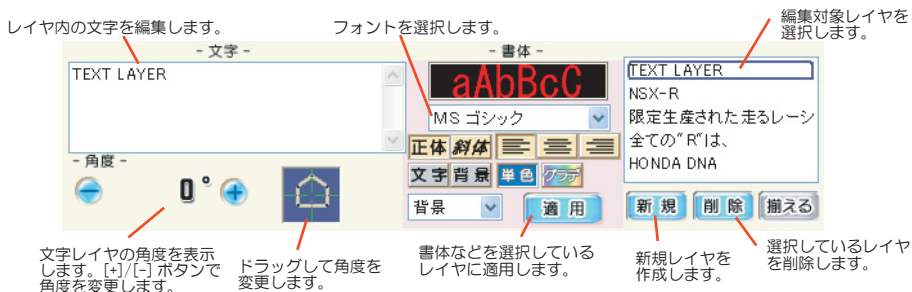
美白スライダを左いっぱい設定して、美白した肌。



美白スライダを右いっぱい設定して、小麦色にした肌。



文字をレイヤとして入れることができます。セリフや画像のタイトルなどを入れるのに大変便利です。



斜体や角度を変更したときなど、効果を変更したことによってキャンバスからはみ出す場合は、効果適用が無効になります。効果の確定後サイズを予想して、レイヤを適当な場所へ移動拡張させてから行ってください。

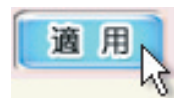
レイヤを新規作成する

文字レイヤを新規に作成する場合には、文章入力ボックスに表示したい文字をキーボードから入力し、[新規]ボタンを押します。作成した後も、レイヤを選択して自由に文章を編集することができます。



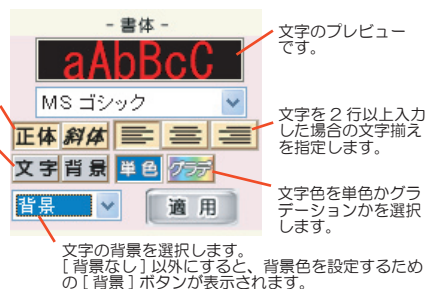
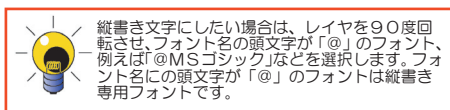
効果を適用する

文章を修正したり、角度、色やフォントなどを変更したら、[適用]ボタンを押してレイヤを更新します。



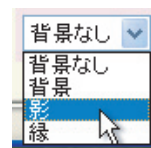
フォントと効果の変更

文字を出力する際のフォントや色、背景などを指定できます。



文字背景の指定

文字の背景部分に効果をつけることができます。パターンのプルダウンメニューから選択することにより、背景部分を設定されている色で効果をつけます。



文字背景の色を指定する

文字色や背景色の設定は、[文字]または[背景]ボタンを押して下さい。[色の設定]ダイアログが表示されます。ここでは、文字色・背景色(背景パターンに背景・影・縁を選択している場合)や透過率を指定することができます。

スライダーを左右にドラッグして該当する色の濃度を設定します。

色相円による混色方法を指定します。

色相円をクリックすると、色を指定できます。

スライダーを上下にドラッグして明るさや黒濃度を指定します。

色相円による混色方法を選択します。

混色方法ボタンスライダーによる混色方法を選択します。

選択した色を表示します。

透明度を指定します。すべての混色方法に存在します。

OK キャンセル



グラデーションは、四隅の頂点に近づけば近づくほど、指定した色に変化しますので、左右の色を同じくしておけば上下のグラデーション、上下色を同じくしておけば左右のグラデーション作ることができます。

文字色を[グラデーション]に設定している場合は、[選択した色]の部分がグラデーション表示になり、四隅の色を指定します。



レイヤの配置、拡大、回転

選択されたレイヤはキャンバスに枠付きで表示されます。これをドラッグすることで、配置、拡大、回転を行うことができます。



配置拡大回転もキャンバスからはみ出すことはできません。

この部分をドラッグすると、文字レイヤの中央を中心点として回転を行います。

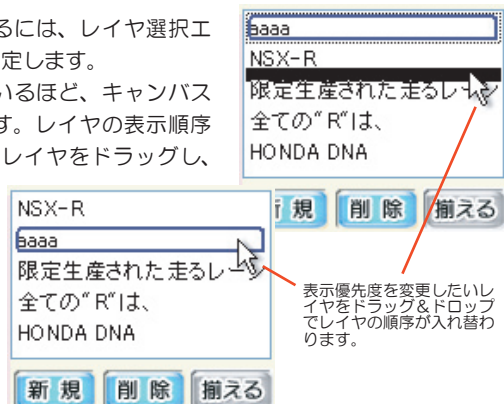
枠内をドラッグすると、自由配置を行うことができます。

枠の四隅をドラッグすると、サイズを変更することができます。

レイヤの選択、順序の入れ替え

編集や移動・拡大縮小するレイヤを選択するには、レイヤ選択エリアで該当のレイヤをクリックして指定します。

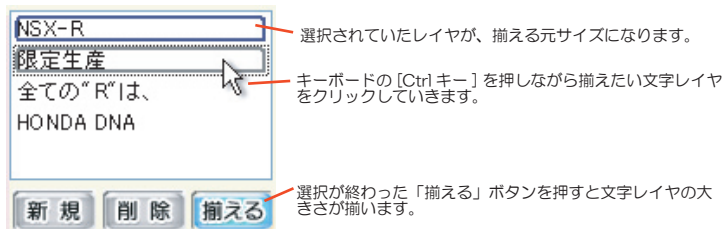
このレイヤ選択は上位に表示されているほど、キャンバス上でも上位の順序として表示されます。レイヤの表示順序（優先順位）を変更するには、該当のレイヤをドラッグし、挿入位置にドロップします。



表示優先度を変更したいレイヤをドラッグ&ドロップでレイヤの順序が入れ替わります。

複数レイヤの文字の大きさを揃える

文字レイヤの大きさを特定のレイヤに合わせることができます。



レイヤの削除

不要なレイヤは、削除ボタンを押して削除することができます。

削除したレイヤは復元できませんので注意が必要です。



お好きな月のカレンダーを作成することができます。カレンダーはひと月ごとに自由な配置やサイズ指定が可能です。

カレンダーレイヤの表示・非表示切り替えます。

- カレンダーの設定 -



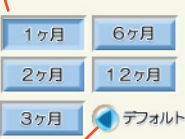
- 設定開始年月 -



作成するカレンダーの年月を指定します。

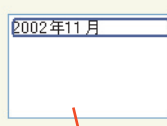
作成するカレンダーの月数を指定します。指定した月数のカレンダーレイヤが作成されます。

- カレンダーの種類 -



配置を初期状態に戻します。

- 編集 -



カレンダーレイヤの選択・表示順序の入れ替えを行います。

選択しているカレンダーレイヤの詳細を設定します。

[詳細設定]

選択されている月のスケジュールを記載できます。

[スケジュール]

複数のレイヤの大きさを揃えます。

[揃える]

カレンダーの詳細設定

[詳細設定] ボタンを押すと、選択している月の詳細を設定します。ここでは、文字の色や表示方法、背景画像やその透過濃度を指定できます。

カレンダー表示方法を指定します。

年月の表示方法・色・フォントを指定します。

曜日の表示方法・色・フォントを指定します。

カレンダー全体の背景画像を選択します。

日付の表示方法と透過度を指定します。

日付の色を指定します。

日付の背景画像を選択します。

ひとつのフォントを[Shiftキー]を押しながら指定すると、全てのフォントを一箇所で指定することが出来ます。

カレンダー全体のプレビューを表示しています。ダブルクリックすると特別日を設定できます。

透明度の設定

日付の表示色、カレンダーおよび日付背景画像の透明度を指定できます。それぞれの項目にある、透明度バーを左にドラッグすると透明になり、右にすると不透明になります。

カレンダーの背景、日付の背景画像の選択

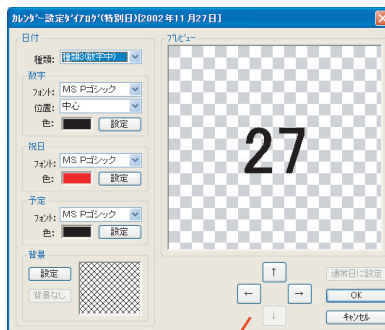
カレンダー全体と、それぞれの日付位置に背景画像を入れることができます。設定ボタンで表示されるダイアログで画像を選択してください。

「選択なし」ボタンを押すと背景画像のない状態にできます。



特別日の設定

カレンダーのプレビューでダブルクリックすると、1日ごとに色や配置、背景画像を設定できる特別日の設定ができます。



隣接する日付を表示します。

カレンダーレイヤの移動・拡大縮小

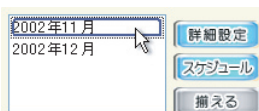
キャンバス上のカレンダーをマウスでドラッグすることにより配置とサイズを変更が可能です。

基本的な操作は文字レイヤとまったく同じですが、回転は行えません。

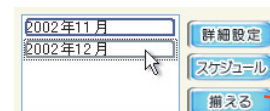


カレンダーレイヤのサイズ揃え

複数のカレンダーレイヤを選択して、選択しているレイヤのサイズに揃えることが出来ます。文字サイズ揃えと同様に、コントロールキーを押しながら選択し、最後に「揃える」ボタンを押します。



揃える元のレイヤを選択します。



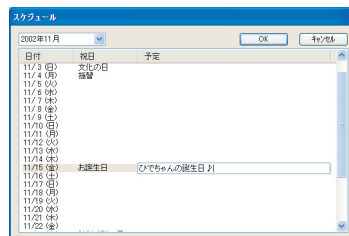
同じサイズにしたいカレンダーレイヤを [Ctrl キー] を押しながらクリックします。

選択が完了したら、[揃える] ボタンを押して、処理を実行します。

スケジュール、祝日の設定

スケジュールボタンを押すと、スケジュールや祝日を設定できるダイアログが表示されます。

祝日と予定は、ダブルクリックするとキーボードから入力出来ます。入力した祝日と予定は [OK] ボタンを押すとカレンダーに反映されます。



ダブルクリックすると、祝日と予定を書き込めます。



既に設定されている国民の祝日は編集できません。

画像の保存

iF ポスターメーカーで編集した画像データを DZF ファイルに保存します。

また、リアルズームの高品位な画像拡張を使って bmp, jpeg ファイルへ保存することができます。

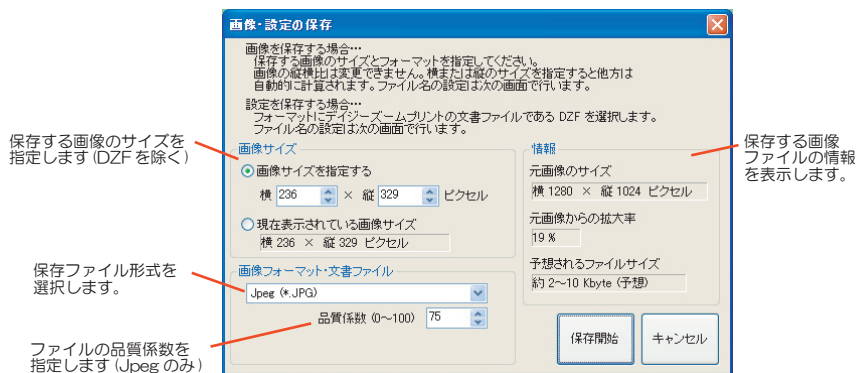


画像出力ボタンを押します。



BMP 形式 (ビットマップ) や Jpeg 形式のファイルに保存した場合、カレンダーやテキストなどのレイヤ情報は画像として統合されます。なお、統合されたレイヤは再編集することができません。その場合、DZF 形式で保存してください。

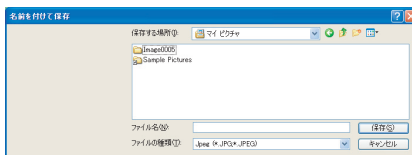
画像保存ボタンを押すと、画像保存のダイアログボックスが表示されます。このダイアログでは、画像保存フォーマットやサイズ、品質などを設定することができます。



保存する画像の縦横サイズは、最大 9999x9999 ピクセルです。ただし、元画像の縦横比を変えて保存する事はできませんので、縦または横のどちらか大きい方の最大が 9999 ピクセルになります。

予想されるファイルサイズはあくまで目安としてご覧ください。

[保存開始] ボタンを押すと、名前を付けて保存ダイアログが表示されます。ここで、保存先フォルダ、ファイル名を指定して保存してください。



実装メモリや使用可能メモリが少ないと、大きな画像の保存ができない場合があります。

印刷の設定と実行

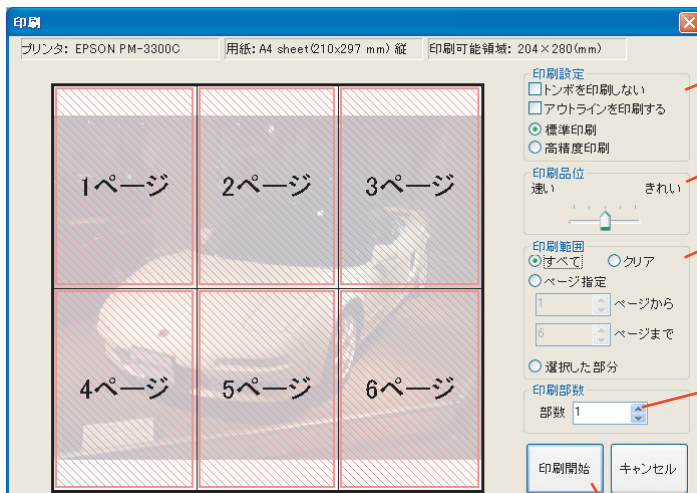
出来上がった作品を印刷しましょう。最大 4000mmx4000mm の大きさで印刷できるので、全身写真を撮って等身大のポスターを作成したり、大判サイズのカレンダーなどアイデア次第で楽しさが広がります。



印刷の設定と実行ボタンを押してください。

印刷の設定と実行ボタンを押すと印刷の設定ダイアログが表示されます。このダイアログボックスでは、印刷データの精度、印刷の解像度、部数や範囲、トンボの有無などを設定できます。部分印刷指定フィールドは、分割印刷される場合に、枚数に合わせたイメージが表示されています。

コマに赤い斜線が描かれている物は印刷対象です。印刷したくない部分や、特定の場所だけ印刷したい場合には、コマをクリックして目的の部分だけ有効にしてください。



トンボ印刷やアウトラインの有無、印刷精度を指定します。

印刷品位を設定します。

印刷の範囲やページ番号を指定します。

印刷部数を指定します。

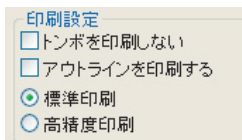
印刷を開始します。



用紙設定で「トンボを印刷しない」を選択している場合は、印刷設定の「トンボを印刷しない」項目はクリアされています。

印刷設定

この設定では、トンボ（貼り合わせ用の示線）印刷の有無、アウトライン（画像の枠）印刷の有無を指定と、印刷の精度を指定します。



[トンボを印刷しない]にチェックを入れると、貼りの合わせに必要な情報が印刷されません。1枚のコマを印刷する場合にチェックを入れてください。

印刷品位

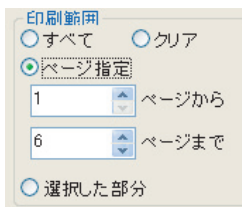
印刷品位は、5段階で「速く」印刷するか「きれい」に印刷するかを指定することができます。文字やカレンダーだけで構成される画像は、「速い」の設定でも遜色ありません。用途に合わせて設定してください。



印刷範囲

印刷する範囲を任意の設定で行えます。

- すべて 全ページ印刷を行います。
- クリア 選択フィールドをクリアします。
- ページ 指定したページ範囲を印刷します。
- 選択した部分 部分印刷指定フィールドでコマ選択されているページを印刷します。

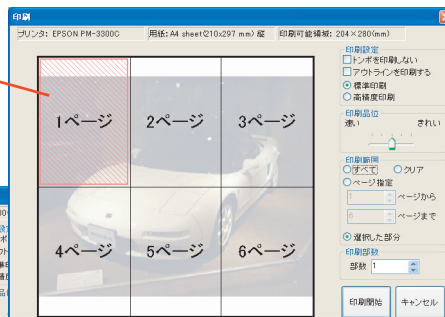


部分印刷指定フィールド

分割印刷される場合に、この様に枚数に合わせたイメージが表示されています。コマに赤い斜線が描かれている物は印刷対象です。印刷したくないコマや、特定の場所だけ印刷したい場合には、クリックして目的のコマだけ有効にしてください。



ロール紙を利用する場合

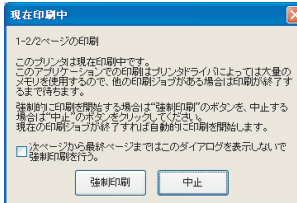


規定用紙を利用する場合

プログラムがプリンタへ出力を待っている場合は、右のダイアログが表示されます。

iF ボスターメーカーダウンロード版では、1枚の印刷が終了するのを待ってデータ転送を行います。これは、印刷しながらデータ転送するよりも、1枚の印刷が終了してからデータ転送を行った方が効率がよく、プリンタドライバが安定動作するためです。

【強制印刷】ボタンを押すと印刷終了を待たずに次データ転送を行います。この場合、印刷品質によっては大量のメモリを必要とするだけでなく、動作が不安定になる可能性もあります。1枚目の印刷時にこのダイアログが表示される場合は、チェックボックスを有効にして【強制印刷】ボタンを押してください。



印刷時の注意点

カラー印刷には少なからずコストが掛かります。インクを消費し、高価な専用紙を使うのですから、失敗したくないものです。印刷に失敗しないように、予め確認を行っておくことで無用なトラブルを回避することができます。

インクの残量は足りていますか？

カラーインクが一つインクカートリッジに入っている機種では、カートリッジ全体としてはインク残量があっても、いずれか一色でも切れると望んだ色が出ない場合があります。インク残量は、印刷時の色の濃さにそのまま影響いたしますので、印刷始めた最初と最後で色合いが変わってしまい、貼り合わせたときに境界が目立つ、ということに成りかねません。インク残量は、印刷前に必ずチェックしてください。

ロール紙印刷について

iF ポスターメーカーダウンロード版からはロール紙の残量がわかりません。ロール紙（長尺紙）に印刷する場合は、ロール紙の残量を確認することをお勧めします。

困ったときは？

動作が思い通りにならない、マニュアルと同じ操作が行えないなどの場合に、障害回避のヒントを掲載しています。ここに記載されている原因と異なる場合は、ユーザーサポート（28ページ）へご相談ください。

画面の表示と印刷や保存したファイルの画像と[文字]の位置が違う気がします…

これは、高品位な印刷や画像保存を行うために、画像の出力サイズに応じて使用する最適なフォントサイズを動的に取得しているための誤差です。この誤差は非常に小さなものですので、問題ありません。

印刷品位「きれい」で正しく印刷されなかったり、時間がかかりますが…

印刷品位を「きれい」にすると、内部でとても大きな画像に展開するため、膨大な計算と情報量になり時間がかかりますが、同時に大量のメモリを必要とするため、正常に印刷できない可能性があります。プリンタドライバによっては完全にスプールしてから印刷を行うため、A4サイズ1枚の印刷で500MB以上のメモリが必要になる場合があります。これだけ大量のメモリが消費されるとプリンタドライバによっては正常に動作しなくなったり、極端に印刷に時間がかかる、また最悪の場合 Windows 自体が不安定になることもあります。このような症状が出た場合には、印刷品位を「速い」に設定してください。

ポスターの貼り合わせ

印刷の上がったポスターを貼り合わせましょう。ここでは、トンボを印刷していることを前提に貼り合せの方法を説明しています。

用意するもの

はさみ、定規、カッターナイフ、セロハンテープ、段ボール（厚手のボール紙など）をご用意ください。

下敷きを広げます

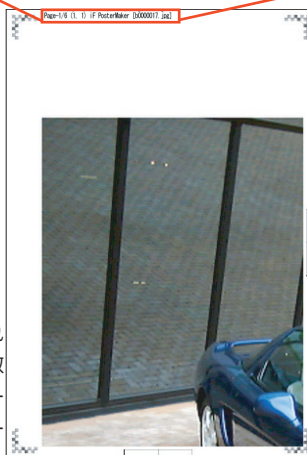
机の上に段ボール（厚手のボール紙など）を広げて作業場を作ります。これはカッターナイフの刃が机に通らないように下敷きにするためです。段ボール以外にも、専用のゴム製カットティングボードなどでもOKです。

印刷したポスターの天地をそろえます

分割印刷したポスターは、天地と組み合わせがあります。1コマ単位の上下は、余白に印刷された情報欄で確認します。右の例では「Page-1/6(1,1) iF PosterMaker [b0000017.jpg]」と情報が記載されている方が上になります。まずは、全ての印刷されたポスターの上下をそろえましょう。

情報欄が記載されている方が上です。

Page-1/6 (1, 1) iF PosterMaker [b0000017.jpg]

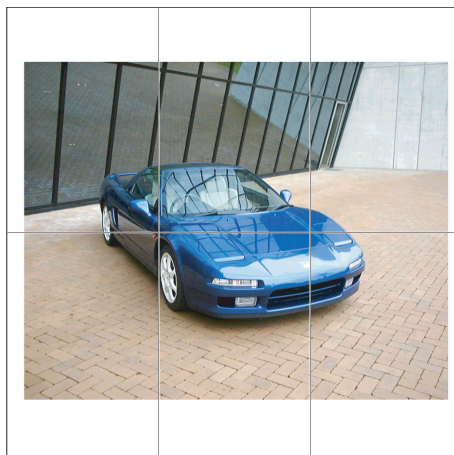


組み合わせる順番を確認しましょう

分割印刷したポスターの情報欄に(1,1)とカッコに囲まれた数字が記載されています。例えば、(1,1)の場合はこの数字は碁盤の目の様に左から1番目、上から1番目、つまり一番左上のコマであると示しています。これを確認しながら一度ならべて全体を確認しましょう。

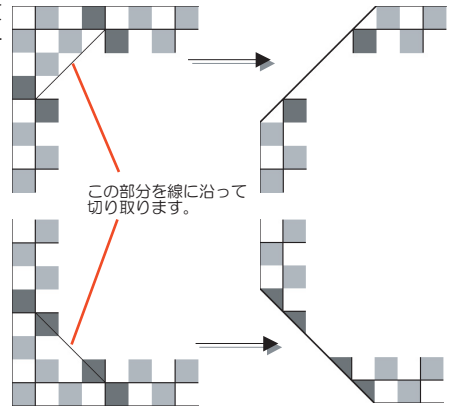
左から番、上から番のコマから順番に…

左から1番、上から1番(1,1)のコマを敷きます。次に、左から2番、上から1番(2,1)のコマを用意します。左上が(1,1)右下が(3,2)と並べます。



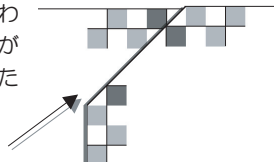
トンボの斜め線に合わせてカットします

敷いた(1,1)のコマの上から重ねるコマの、左余白の上下にあるトンボの斜め線にそってハサミでカットします。この部分を線に沿って切り取ります。

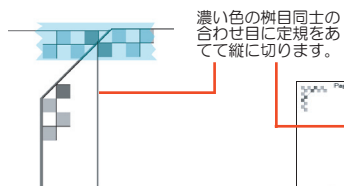


カットした部分を敷いたコマのトンボに合わせて乗せます

トンボの柵目のパターンを良く見ながら、濃い色の柵目同士を合わせます。上下とも合わせたら、少し引いて重なった部分に違和感がないかどうか、確かめて下さい。OKならば、斜めに切り落とした部分と、裏の合わせ目にセロハンテープを貼って仮止めします。

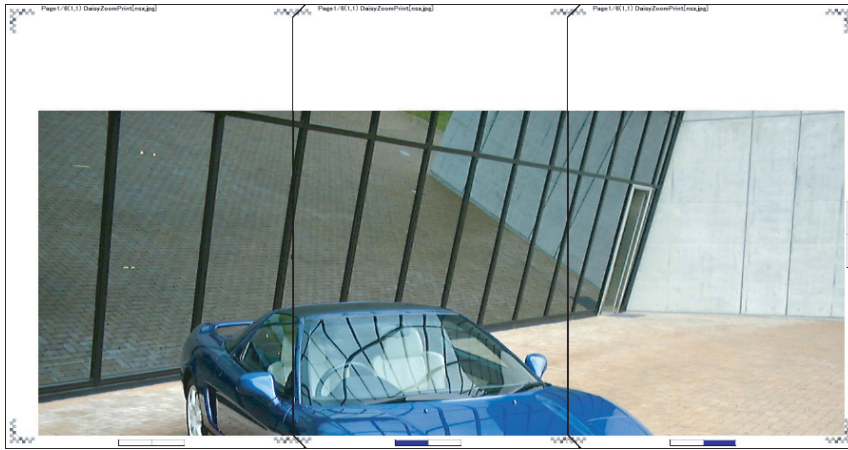


仮止めしたら、同じく濃い色の柵目同士を合わせた所に定規をあて、カッターナイフで重ねた下の画像と一っしょに切り落とします。



順番に重ねて行くコマのトンボを斜めに切ります

同じように、上から重なるコマの接合部分のトンボを斜めに切り落とし、重ねていきます。右端のコマまで終了し、一列できあがったら、下の段も一列すべてつなげます。



貼り合わせ下の段の左右を斜めにカットし、重ねます

列として出来上がったら、下の段の左右トンボの斜め線を切り落とし、上の段に重ね仮止めします。あとは縦に切り落とすのと同様に、横へ切り落として貼りつけていきます。

余分な部分を切り落として完成



横を切り落とす時、画像の「L」と平行に定規を当ててカッターの歯を入れます。印刷された画像はセンチ重なるようになっていきますので、多少ずれても大丈夫です。

対応ファイルフォーマット

読み込み可能ファイルフォーマット

Windows Bitmap (BMP)
JPEG形式 (JPG, JPEG) ProgressiveJPEG, EXIF, DCF を含む
PhotoCD (PCD)
PhotoShopData (PSD) ※1
FlashPix (FPX)
Targa (TGA)
PICT (PIC, PICT)
PC Paintbrush File Format (PCX, DCX)
デジーズームプリント独自フォーマット (DZP)
デジーズームアートミレニアムバージョン / 7独自フォーマット (DAF / ILF)
デジーズームカラー独自フォーマット (DCI)

※1 PSDファイルは、レイヤー機能には対応していません。代表画像のみの取り扱いとなります。

書き込み可能ファイルフォーマット

Windows Bitmap (BMP)
JPEG形式 (JPG, JPEG)
デジーズームプリント独自フォーマット (DZP)

アプリケーションを削除するには、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」から「iF ポスターメーカーダウンロード版」を選択してアンインストールしてください。

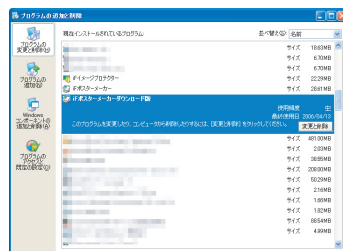
WindowsXP では、まずスタートメニューで [コントロールパネル] を起動します。



[コントロールパネル] から [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

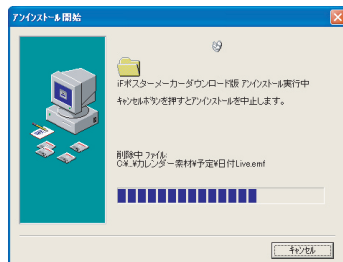


[プログラムの追加と削除] が起動します。「iF ポスターメーカーダウンロード版」を選択してから、[変更と削除] ボタンをクリックしてください。



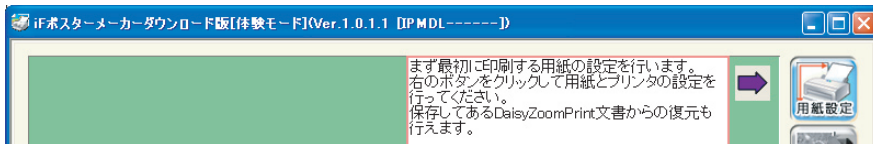
削除が始まります。削除が終わると、[プログラムの追加と削除] に戻ります。起動している全てのウィンドウを閉じてください。

※ WindowsXP 以外の場合には、スタートメニューの [設定]-[コントロールパネル] を選択し、[コントロールパネル] から [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。表示された画面から [デジエー立体金筆3ダウンロード版] をクリックし、[削除] ボタンをクリックすると削除を実行します。



ユーザーサポートについて

ライセンスをご購入いただき登録していただくことによりサポートを受けられるようになります。原則として、未登録のお客様はサポートを受けられません。ご登録いただきますと、お客様は正規ユーザーとして以下のサポートを受けることができます。



登録が完了されますと、iFポスターメーカーダウンロード版のウィンドウタイトルにシリアル番号が表示されます。このシリアル番号のご記入いただいていない場合、サポートいたしかねる場合がございます。（登録されていない場合、「iFポスターメーカーダウンロード版[体験モード]」と表示されます。）

製品についてのお問い合わせ

ソフトウェアの使用方法など、不明な点を問い合わせることができます。なお、コンピューターの扱い方や、OS等の使い方、プリンタ、スキャナ、デジタルカメラ等の拡張機器など弊社製品のご利用方法外のお問い合わせにはお答えできません。他社製品についてのお問い合わせは各社のサポート窓口へお問い合わせください。

また、弊社で動作保障している機器以外の組み合わせでの不具合につきましてはサポートいたしかねる場合がございます。

なお、本製品は電話によるお問い合わせはお受けしておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせの方法

E-Mailインターネットを利用したお問い合わせ

返送メールアドレス、シリアル番号、質問事項、ご利用機器の構成などをできるだけ詳しく記入して、下記へE-Mailしてください。

support@isl.co.jp

また、インターネットで公開中の弊社ウェブサイトでは、新製品情報やHOW・TO、リビジョンアップ・プログラム、問題があった場合の修正パッチなどを無料ご提供しております。是非、一度ご覧ください。

<http://www.isl.co.jp/>



誠に申し訳ありませんが、電話などE-Mail以外によるお問い合わせはお受けしておりません。予めご了承ください。

使用許諾契約書

本使用許諾契約書（以下「契約書」と言います）は、本ソフトウェアに関してお客様（個人または法人）と株式会社市川ソフトラボラトリーとの間に締結される契約書です。本製品に含まれているディスク・パッケージを開封されますと、お客様は本契約書の条項に同意、承諾されたものとしますので、契約書の内容を十分ご確認の上開封してください。本契約書の条項に同意できない場合には、未使用の本製品を弊社までご返品ください。

使用範囲

本ソフトウェアは1台のコンピュータに限りインストールして使用することができます。複数台のコンピュータで使用する場合には、台数分のソフトウェアパッケージを購入する必要があります。

その他の権利及び制限

本ソフトウェアの一部または全部を複製、複製することはできません。本製品に付属する書類（マニュアルを含め）の一部または全部を複製、複製することはできません。本ソフトウェアは日本国内でのみご使用いただけます。国外に持ち出ししたり、国外で使用することはできません。お客様は本ソフトウェアを第三者に譲渡、貸与、リースまたは転送することはできません。お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

アフターサービス

株式会社市川ソフトラボラトリーは、本契約の当事者になったお客様で、かつ、ユーザー登録ハガキをご返送された方に対し、本製品の使用に関し、所定のサービスを提供します。

解除

お客様が本契約書の条項及び条件に違反した場合、株式会社市川ソフトラボラトリーは、他の権利を害することなく本契約を解除することができます。そのような場合には、お客様は本ソフトウェアの構成部分を全て破棄しなければなりません。

保証制限及び免責

株式会社市川ソフトラボラトリーがお客様に対する保証と責任は次の通りです。お客様が意図する結果を得るためのソフトウェアの選択、導入及びその使用ならびにその使用結果につき発生した全ての損害につきましては、お客様の責任とさせていただきます。株式会社市川ソフトラボラトリーは一切の責任を負いかねます。通常の使用環境と使用状態において、オリジナルのディスク及び付属する書類に物理的な欠陥があった場合には、お客様が本製品をご購入された日から90日以内に限り、これらを同一仕様の本製品と無料で取り替えいたします。ただし、領収書など購入された日を証明するものをご提示いただいた場合に限りです。

著作権

本製品に含まれるマニュアルや印刷物等の著作権は、株式会社市川ソフトラボラトリーが所有します。

CD-ROMに含まれるソフトウェアには以下の著作権があります。
 米 Eastman Kodak 社が著作権を所有するプログラムが含まれています。
 Microsoft 株式会社著作権を所有する再配布モジュールが含まれています。
 Copyright 1994-96 Microsoft Corporation. All rights reserved.
 当ソフトウェアは Live Picture 社における SDK を使用しております。

CD-ROMに含まれるイラスト、画像データは株式会社市川ソフトラボラトリーが所有しています。
 本製品の上記以外のプログラム著作権は、株式会社市川ソフトラボラトリーが所有しています。

なお、マニュアルに記載されている製品名、会社名は一般に各社の商標または登録商標です。

iF ポスターメーカーダウンロード版

Windows98/Me/NT4.0/2000/XP

ユーザーズマニュアル

2006年4月13日 第1版



開発・著作

株式会社 市川ソフトウェアラボラトリー

〒261-8501 千葉県美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデンビル Cd-5
サポートセンター Fax.043(296)8079

製品の仕様、マニュアルの記載事項ならびに価格は予告なしに変更する場合がございます。予めご了承ください。
マニュアルに記載されている仕様、画面は開発中のもので製品版と異なる場合があります。



ICHIKAWA SOFT LABORATORY